

INFO-HIRO-21

第428号 2017年7月3日
弘前大学総務部総務広報課

博士論文公聴会のお知らせ

博士論文公聴会開催のご案内

博士論文公聴会を下記のとおり開催いたしますのでお知らせします。

日時：平成29年8月3日（木）8:40～9:40
場所：理工学部1号館2F 2番講義室
学位申請者：小笠原 悠
論文題目：Dynamic Models with Spatial Conditions in Revenue Management
（レベニューマネジメントにおける空間的状況を考慮した動的モデル）

問い合わせ先：理工学研究科 金 正道
TEL：0172-39-3538
e-mail：masakon@hirosaki-u.ac.jp

博士論文公聴会開催のご案内

弘前大学大学院理工学研究科博士後期課程安全システム専攻の博士論文公聴会を下記の要項で開催します。皆様のご出席お待ちしております。

日時：平成29年8月4日（金）12:40～14:10
場所：理工学部2号館2F, 11番講義室
学位申請者：李 修敏
論文題目：
Development of Nanostructured Electrodes for Electrochemical Water Splitting
（電気化学的水分解用ナノ構造電極の開発）

【問い合わせ先】
北日本新エネルギー研究所 官 国清
e-mail：guan@hirosaki-u.ac.jp

イベントのお知らせ

弘前大学大学院保健学研究科

「Chiang Mai - Hirosaki Joint Workshop on Health Sciences 2017」開催のお知らせ

若手研究者の国際交流は、グローバルなコラボレーションの活性化や国際競争力の向上を目指す本学にとってますます重要になってきました。

保健学研究科では、このたび大学間交流協定校であるタイのチェンマイ大学から医療科学部放射線技術学科の研究者3名を招へいし、ワークショップ「Chiang Mai - Hirosaki Joint Workshop on Health Sciences 2017」を開催いたします。

放射線に限定せず、両大学の若手研究者による健康と医療をテーマにしたワークショップとなりますので、興味のある方はどなたでもお気軽にご参加ください。

1. 開催日時： 平成 29 年 7 月 7 日（金） 16:00～18:30
2. 開催場所： 弘前大学大学院保健学研究科
F 棟 1 階 大学院講義室 1 (F-1-2)
3. タイトル： Chiang Mai - Hirosaki Joint Workshop on
Health Sciences 2017
4. 対 象： 弘前大学教職員，大学院生，学部学生
※申し込み不要
5. プログラム：



1. **Suchart Kothan** *Department of Radiologic Technology, Faculty of Associated Medical Sciences, Chiang Mai University*
Molecular imaging of cancer cell response to chemotherapeutic drugs emphasized on P-glycoprotein function.
2. **Shingo Terashima** *Department of Radiation Science, Hirosaki University Graduate School of Health Sciences*
Impact of time interval and dose rate on cell survival following low dose fractionated exposures.
3. **Chihiro Sato** *Department of Comprehensive Rehabilitation Science, Hirosaki University Graduate School of Health Science*
Voluntary exercise promotes recovery of motor paralysis after stroke in intracerebral hemorrhage model rats.
4. **Sompong Sriburee** *Department of Radiologic Technology, Faculty of Associated Medical Sciences, Chiang Mai University*
A diffusion tensor imaging of white matter integrity in mild cognitive impairment in older adults.
5. **Shota Hosokawa** *Department of Radiation Science, Hirosaki University Graduate School of Health Sciences*
Estimation of scatter fraction in PET/CT examination using Monte Carlo simulation
6. **Kanako Yamanouchi** *Department of Bioscience and Laboratory Medicine, Hirosaki University Graduate School of Health Sciences*
Isolation of *Balamuthia mandrillaris* from soil samples in Aomori Prefecture.
7. **Tarika Thumvijit** *Department of Radiologic Technology, Faculty of Associated Medical Sciences, Chiang Mai University*
Indoor radon survey at Doi SaKet, and Hang Dong District, Chiang Mai, Thailand.
8. **Mitsuru Chiba** *Department of Bioscience and Laboratory Medicine, Hirosaki University Graduate School of Health Sciences*
Serum miR-375-3p as potential biomarkers of acute radiation syndrome in mice exposed to lethal dose.

※発表はすべて英語で行われます。

◎お問い合わせ先

弘前大学保健学研究科 総務グループ 桑田

e-mail: hh_hh@hirosaki-u.ac.jp

Tel : 0172-39-5518

Fax : 0172-39-5912

文献観光資源学「津軽デジタル風土記の構築」プロジェクト推進に関する覚書の締結記念講演会の開催について

津軽の魅力と文化を世界に向けて発信することを目的とした事業「津軽デジタル風土記構築」プロジェクトの覚書締結を記念して、記念講演会が開催されます。第一部では国文学研究資料館副館長 谷川 恵一 氏より歴史的典籍NW事業における文献観光資源学の取組について、弘前大学教職大学院教授 瀧本 壽史氏より「津軽デジタル風土記」構築への取組についての説明があった後覚書が締結され、第二部では弘前大学名誉教授 長谷川 成一 氏、国文学研究資料館長 ロバート キャンベル 氏よりそれぞれ津軽の歴史・風土についてご講演いただきます。ぜひ奮ってご来場ください。

記

- 日時：平成29年7月15日（土）13：00～15：50
 第一部：「津軽デジタル風土記の構築」プロジェクト推進に関する覚書の締結式等 13:00～13:50
 第二部：覚書締結記念講演 14：00～15：50
- 会場：弘前大学創立50周年記念会館みちのくホール
- 入場無料・申込不要【先着250名】

問合せ先：弘前大学教育学部 総務グループ内「津軽デジタル風土記」講演会係
 TEL 0172-39-3325・3326
 MAIL tsugarudejitaru@hirosaki-u.ac.jp



みちのく分析科学シンポジウム2017のお知らせ

主催 (公社)日本分析化学会東北支部
 共催 弘前大学大学院理工学研究科

期日 7月22日(土)
 会場 弘前大学創立50周年記念会館〔弘前市文京町1〕
 内容とスケジュール

依頼講演：13:40-14:20

1. X線吸収微細構造によるナノ粒子系の解析 (弘前大学大学院理工学研究科) 宮永崇史

ポスターセッション：14:25-15:45

依頼講演：15:50-16:30

2. 電気化学センシングに基づく生体機能評価 (東北大学大学院工学研究科) 珠玖 仁

表彰式：16:30-16:40

懇親会：16:50-18:50

参加登録費 無料

懇親会 弘前大学生協レストラン「スコーラム」, 一般 3,000円, 学生 1,000円

問合せ先 弘前大学大学院理工学研究科 糠塚いそし
 [電話及びFAX: 0172-39-3573, E-mail: nkt@hirosaki-u.ac.jp]



**経済産業省「産学連携サービス経営人材育成事業」
「めざせ！じょっぱり起業家—大学生のチャレンジ2017—」中間報告会**

経済産業省「産学連携サービス経営人材育成事業」は、教育機関においてサービス事業者とコンソーシアムを組成し、専門的・実践的なサービス経営教育プログラムを協働で開発することに対し、支援をおこなう事業です。この背景には、日本及び地方の経済成長を実現するためには、GDPの約7割を占めるサービス産業の生産性向上が必要であり、そのための人材育成が求められているものの、サービス産業の経営に特化した専門的、実践的な教育機関が不足しているという問題があります。

弘前大学では、昨年度に引き続き、本事業の採択を受け、「めざせ！じょっぱり起業家。青森の魅力高める中核人材育成事業」と題し、地方におけるサービス分野で活躍できる起業家を育成し、地域経済の成長の実現をめざします。

今回の報告会では、学生とサービス企業とのこれまでの活動を中間報告として発表し、皆様からのご意見をいただきたいと思います。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日 時： 平成29年7月21日（金）14：30～16：30

2. 会 場： 弘前大学創立50周年記念会館 岩木ホール

3. 内 容： 学生とサービス企業との活動中間報告

—連携企業先—

①株式会社あおもり海山

②企業組合でる・そーれ（コミュニティカフェ）

③株式会社楽天野球団（東北楽天ゴールデンイーグルス）

④株式会社コンシス

⑤富士通株式会社および日産自動車株式会社（一般社団法人青森県発明協会）

（順不同）

4. 参加対象：本学学生，教職員及び企業・行政関係者

5. 参加費：無料

※参加人数確認のため、平成29年7月20日（木）までに申し込み願います。

問い合わせ先：弘前大学人文社会科学部

サービス経営人材育成事業事務局（総合教育棟2階）

電 話：0172-39-3978, 3192

E-mail：sjinzai@hirosaki-u.ac.jp

海外登山に憧れて～山登りと海外登山を考える集い～開催のお知らせ

日時 2017年7月8日（土） 13:00～16:00予定

場所 弘前大学 農学生命科学部校舎 402講義室（4階）

参加無料 参加申込み不要

次第

1. 南さんによる講演 ”ネパール、登山、文化人類学”
2. 弘前大学山岳部の活動紹介
3. 講評

南 真木人さんの紹介

1961年生まれ。北海道札幌出身。
 弘前大学 人文学部卒
 筑波大学大学院修士課程 環境科学研究科修士
 博士課程 歴史人類学研究科中退
 1985・87年 青年海外協力隊員（ネパール；村落
 開発普及員）
 国立民族学博物館・総合研究大学院大学文化科学
 研究科 准教授



ネムジュン（旧ヒムルン・ヒマール） 7140m
 ガネーシュ山群パルドールの北にある無名峰
 カプターン国立公園
 マハバーラト山脈のデウチュリ
 トルコ黒海沿岸のカチカール 3932m
 マレーシア（ボルネオ島）のキナバル 4095m
 極西ネパールのサイパル山麓 7132m などを歩く

弘前大学山岳部について

現在部員数（4年生3人，3年生5人，2年生8人，1年生8人）
 主に毎週土日に，青森県内の山などを登っています。
 去年は，夏合宿で北海道大雪山を登頂しました。
 山登りだけでなく，山スキー，沢登り，クライミングなどもしています。

興味ある方どなたでも，どうぞお誘い合わせの上お出てください。

連絡先

弘前大学山岳部 部長 人文学部3年 三上 climber8848@ezweb.ne.jp
 弘前大学山岳部 顧問・農学生命科学部准教授 本多 honda@hirosaki-u.ac.jp

弘前大学男女共同参画推進室 平成29年度第1回「さんかくカフェ」の開催について（再掲）

「さんかくカフェ」とは，参加者同士がお茶を飲みながら語り合うことを通して，男女共同参画に向けたよりよい支援等のあり方を考え，弘前大学の教職員や学生同士がつながることをめざすものです。

今年度1回目の「さんかくカフェ」は「性別にかかわらず働きやすい・学びやすいこれからの弘大～子育て・介護中の両立支援策～」と題して，昨年度「子育て・介護中の研究者支援制度」を活用された教員から話題提供をいただきます。また，今年1月に改正された子育て・介護中の職員が使うことができる休暇・休業等について人事課担当者からの説明や参加者間の情報・意見交換を行います。ぜひお気軽にご参加ください。

記

1. 日 時：平成29年7月20日（木）16:00～17:00
2. 場 所：弘前大学 学生会館2階・スクーラム



3. テーマ：「性別にかかわらず働きやすい・学びやすいこれからの弘大～子育て・介護中の両立支援策～」
4. 参加費：無料
5. 対象：弘前大学教職員（学生も大歓迎）（定員20名・先着順）
6. 申込方法：「氏名」・「所属」をご記入の上、7月13日（木）までに下記宛てにメールにてお申し込みください。

参照 URL：<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/4788.html>

申込み・問合せ先：弘前大学男女共同参画推進室

TEL：0172-39-3888

Email：equality@hirosaki-u.ac.jp

URL：<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/>

一歩差がつく！情報検索 データベース講習会開催のお知らせ（再掲）

附属図書館が整備導入している各種データベースの講習会を開催します。講師はいずれも外部から招いた専門家ですので、分かりやすく実践的な講習内容となっております。この機会に是非ご参加ください。

対象者：本学の学生及び教職員（事前申込不要）

※実際にPCを操作しながら学べます

問い合わせ先：附属図書館資料管理グループ雑誌情報担当

Tel (内)3157 / E-mail jm3157@hirosaki-u.ac.jp



データベース名	講師	日時	実施会場
聞蔵Ⅱ(朝日新聞) ヨミダス歴史館(読売新聞) (新聞記事検索データベース) Japan Knowledge Lib (辞書・事典総合データベース)	紀伊國屋書店 データベース 営業部 木村 菜諭氏	7月4日(火) 14:20～17:30	総合情報処理 センター 2F 第2実習室

弘前大学大学院保健学研究科 平成29年度「被ばく医療研修」開催のお知らせ（再掲）

保健学研究科では、平成22年度から現職の看護師と診療放射線技師を対象として、緊急被ばく医療に関する短期教育プログラム「被ばく医療研修（旧・現職者研修）」を開催しています。

本研修では、緊急被ばく医療や放射線に関する基礎的知識の習得、他職種との連携・協働を目的とした講義と演習が組み込まれており、研修2日目の午後からは実際の被ばく事故を想定したシミュレーションを本番さながらの緊張感をもって実施いたします。

今年で通算8回目となる「平成29年度 被ばく医療研修」は、平成29年9月9日（土）・10日（日）の2日間で開催いたします。どうぞお気軽にご参加ください。



1. 募集コース： 看護職コース ・ 診療放射線技師コース
2. 開催期間： 平成 29 年 9 月 9 日（土）～9 月 10 日（日）

※事前学習として、インターネットを利用したeラーニングによる学習プログラムを実施していただきます。詳しくは「被ばく医療研修プログラム（事前学習）」をご覧ください。

3. 開催場所： 弘前大学大学院保健学研究科（青森県弘前市本町66-1）

4. 対象者及び募集人数： 看護職者及び診療放射線技師 合わせて20名（※先着優先）
5. 受講料： 無料
6. 申し込み方法：

Eメールによるお申し込みとなります。

平成29年7月10日（月）までに下記ウェブサイトの「セミナー・イベント情報」ページ内「平成29年度 被ばく医療研修 開催案内」からお申し込み手続きを行ってください。

被ばく医療人材育成推進プロジェクトホームページ

(URL) <http://www.hs.hirosaki-u.ac.jp/~hibakupj/>

7. 研修プログラム：

上記プロジェクトホームページ内の「被ばく医療研修 開催案内」ページをご覧ください。

8. その他：

- ・本研修の修了者には、修了証を発行いたします。
- ・お弁当の注文をご希望の方は申込時に承ります。（お弁当代 1千円/個・お茶付）
- ・1日目のプログラム終了後に情報交換会を開催いたします。（参加費 1千円/人）
- ・研修にはパンツスタイル、スニーカーなどの動きやすい服装でご参加ください。
- ・講師及び講義のタイトルは一部変更になる場合があります。
- ・本研修は原子力規制庁が実施する「原子力災害時医療中核人材研修」とは異なりますのでご注意ください。

◎お問い合わせ先

弘前大学保健学研究科 総務グループ 桑田

e-mail：hh_hh@hirosaki-u.ac.jp Tel：0172-39-5518 Fax：0172-39-5912

弘前大学資料館第15回企画展について（再掲）

弘前大学資料館では第15回企画展「手製本の楽しみ 関典子製本作品展」を6月15日より8月26日まで開催いたします。今回の企画展は開館以来はじめて弘前大学卒業生の活躍を広く知っていただくものです。

伝統的な製本工芸、ルリユール。日本でも製本家や愛好者がおり親しまれていますが、あまり目にする機会もないため広く知られているとは言い難い分野です。

たいてい製本といえば印刷・出版関係を連想されることが多く、手仕事の一分野であることすら認知されていません。作品の展示と合わせて、ワークショップを行うことでより身近に感じてもらい、手製本の認知度を広め、興味関心を深めるきっかけにしたいと思っております。

みなさまのご来館をお待ちしております。

○弘前大学資料館第15回企画展

「手製本の楽しみ 関典子製本作品展」

会 期：平成29年6月15日（木）～平成29年8月26日（土）

（日・祝・休日は休館）

時 間：10：00～16：00

場 所：弘前大学資料館

本件問い合わせ先

・弘前大学資料館 電話：0172-39-3432 E-mail：jm3432@hirosaki-u.ac.jp



平成29年度 文部科学省「国際原子力人材育成イニシアティブ事業」
「看護職の原子力・放射線教育のためのトレーナーズトレーニング」開催のお知らせ（再掲）

この研修は看護教育に係る教員に放射線の知識を深めていただくために開催するものです。将来的には患者さんや原子力・放射線災害時の被災者の方々と最も身近に係わる看護職に、放射線に関する知識・技術を修得していただくことを目的としています。講義とともに放射線測定器による計測や移動型エックス線撮影装置による被ばく線量を測定するなどの演習を行い、放射線を身近に分りやすく理解できるようにしています。看護職の方も受講できます。



- 【日 時】 ● 第3回トレーナーズトレーニング
平成29年7月8日（土），9日（日）
● 第7回トレーナーズトレーニング
平成29年10月21日（土），22日（日）

【場 所】 弘前大学大学院保健学研究科
（青森県弘前市本町66番地1）

【テーマ】 「看護職の原子力・放射線教育のためのトレーナーズトレーニング」

【対 象】 主に看護教育に係わる教育機関の先生方。看護職の方も受講できます。（先着20名）
※申込先着順で定員に達し次第、申し込み受付終了とさせていただきます。

【スケジュール】 1日目：13時00分～17時30分

- ≪講義≫ ①放射線利用における看護職の役割
②原子力・放射線利用の概要及び放射線の基礎
③放射線による健康影響とリスク

※1日目終了後に参加者と指導者による情報交換会を予定しております。

2日目：9時00分～13時00分

- ≪実習≫ ①自然放射線の理解
放射線測定器を用いた放射線測定と霧箱による放射線の観察
②外部被ばくに対する防護方策
放射線防護の基本となる事項（時間、遮蔽、距離）
③移動型エックス線撮影装置の利用時の防護方策
撮影現場における線量の把握

注）予定時間より延びることがあります。あらかじめご了承ください。

【受講料】 無料

「看護と放射線－放射線を正しく理解する」日本アイソトープ協会刊（2016）をテキストとして無料配布します。

【申込方法】 Web参加登録 Eメールによる事前申し込みとなります。

- 下記URLから申し込み手続きを行ってください。

公益社団法人日本アイソトープ協会 <http://www.jriias.or.jp/>

【主催】 公益社団法人日本アイソトープ協会

【協賛】 弘前大学大学院保健学研究科

*本事業は、公益社団法人日本アイソトープ協会が、文部科学省「国際原子力人材育成イニシアティブ事業（原子力人材育成等推進事業費補助金）」として3ヶ年計画（平成28年度～平成30年度）で実施しています。

【お問い合わせ先】 弘前大学大学院保健学研究科 総務グループ（担当：柏村）
電話：0172-39-5518 E-mail：kashimura-a@hirosaki-u.ac.jp

学 内 掲 示 板

学長オフィスアワー変更のお知らせ

学長と本学学生・教職員が直接対話する機会を設けるため、学長オフィスアワーを毎月第1金曜日及び第3木曜日に実施しておりますが、オフィスアワーの日程変更がありますのでお知らせいたします。

【中止】

平成29年 7月20日（木）15：00～17：00

【実施】

平成29年 7月21日（金）15：00～17：00

問い合わせ先：弘前大学総務部総務広報課（秘書室）TEL：0172-39-3004

URL：<http://www.hirosaki-u.ac.jp/information/about/president/officehour.html>

国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

「国立大学第43号」では、「特集 寄付と国立大学」において、本学・弘前市・弘前商工会議所の三者で設立した「学都ひろさき未来基金」が紹介されています。ぜひご覧ください。

（本学関連記事掲載）「国立大学第43号」

<http://www.janu.jp/report/koho/43gou.html>

最新号「国立大学第44号」

<http://www.janu.jp/report/koho/44gou.html>

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<http://www.janu.jp/report/>

その他、第39号・第36号・第31号・第28号等において、本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から：講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日（毎月1日と16日の2回）の7日程度前までに、下記担当にご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部総務広報課 広報グループ

E-mail：jm3012@hirosaki-u.ac.jp FAX:37-6594 内線：3029